

問1	2013年のオーストラリアにおける輸出相手国の統計において、輸出総額に占める割合の第1位が中国（34.6%）、第2位が日本（12.4%）、第3位が韓国（7.0%）となっています。これらの国々が属しており、現在のオーストラリアにとって最も重要な輸出先となっている地域名称として正しいものを次から選びなさい。（2016年 山口県公立入試 類似）			
	1. 東南アジア	2. 西ヨーロッパ	3. 東アジア	4. 北アメリカ
問2	需要曲線と供給曲線を用いた分析において、ある時点の価格における「供給曲線が示す数量」が「需要曲線が示す数量」よりも右側に位置している場合の市場の動きとして、最も適切な説明を選びなさい。（2019年 山口県公立入試 類似）			
	1. 売り手よりも買い手の希望が上回る超過需要の状態であり、価格には上昇圧力が加わる	2. 価格が高すぎて市場が機能していない状態であり、公道価格による政府の介入が行われる	3. 買い手よりも売り手の希望が上回る超過供給の状態であり、価格には下落圧力が加わる	4. 需要と供給が一致している状態であり、価格の自動調節作用によって価格は固定される
問3	ある企業の求人広告において、勤務時間が「午前8時30分から午後5時30分まで」の計9時間（拘束時間）と設定されている事例を想定します。この企業が労働基準法に定められた一日の法定労働時間の限度である「8時間」を守って運用する場合、一日のスケジュールの中に設けるべき休憩時間は、少なくとも何時間必要ですか。（2016年 山口県公立入試 類似）			
	1. 45分	2. 30分	3. 1時間	4. 1時間15分
問4	労働者の権利を守るために制定された労働基準法では、使用者が労働者に課することができる労働時間の限度（法定労働時間）が定められています。この原則的な基準として正しいものはどれですか。（2023年 山口県公立入試 類似）			
	1. 1日8時間、1週48時間以内	2. 1日7時間、1週35時間以内	3. 1日8時間、1週40時間以内	4. 1日7時間、1週40時間以内
問5	九州地方の熊本県に位置し、世界でも最大級の規模を誇るカルデラを持つ山として適切なものはどれか。（2016年 山口県公立入試 類似）			
	1. 雲仙岳	2. 阿蘇山	3. 桜島	4. 霧島山
問6	日本の租税制度における「間接税」の仕組みについて、正しい説明を選びなさい。（2015年 山口県公立入試 類似）			
	1. 個人の1年間の所得金額に応じて、本人が直接税務署に納付する仕組み。	2. 親から子へ財産を譲り受けた際に、その財産を受け取った人が直接納付する仕組み。	3. 会社などの法人が得た利益に基づいて、法人が直接国に納付する仕組み。	4. 税金の負担者と納税者が異なり、代金に含まれる形で消費者が負担し、事業者が納付する仕組み。
問7	2022年の政府開発援助（ODA）の統計では、アメリカの支出総額は約600億ドルで世界最大となっています。一方で、主要援助国の中での比較として、日本やドイツの状況を正しく説明しているものはどれですか。（2025年 山口県公立入試 類似）			
	1. アメリカは支出総額が最大であるため、GNI（国民総所得）に対する比率においても、ドイツや日本を大きく上回っている。	2. ドイツは、国民1人当たりの負担額や、GNI（国民総所得）に対する援助額の比率においても、主要国の中でも高い水準にある。	3. 政府開発援助（ODA）は総額のみで評価されるため、国民1人当たりの負担額や経済規模との比較は行われない。	4. 日本は支出総額においてアメリカを上回っているが、GNI（国民総所得）に対する比率ではアメリカを下回っている。
問8	ヨーロッパからアフリカ北部を経て、スペイン南部の港から大西洋を横断し、北アメリカ大陸南東部のカリブ海に位置する島々に至る航路を初めて開拓した人物の名前を答えなさい。（2016年 山口県公立入試 類似）			
	1. マゼラン	2. マルコ・ポーロ	3. コロンブス	4. バスコ・ダ・ガマ
問9	ある地域の居住者数である夜間人口に対し、通勤や通学による人々の移動を反映した昼間人口が占める割合を「昼間人口比率」と呼びます。この指標において、数値が100パーセントを超えている状態の説明として、最も適切なものはどれですか。（2026年 山口県公立入試 類似）			
	1. その地域から外へ出る流出人口が、その地域へ入ってくる流入人口を上回っている状態。	2. その地域の面積あたりの居住者数が、近隣の地域と比較して過密になっている状態。	3. その地域へ入ってくる流入人口が、その地域から外へ出る流出人口を上回っている状態。	4. その地域の全人口のうち、65歳以上の高齢者が占める割合が極めて高い状態。
問10	1890年代に国内での生産量が輸入量を上回り、日清戦争後には海外への輸出が本格化した、日本の産業革命を象徴する繊維製品は何ですか。1899年の輸出総額のうち、約13パーセントを占めていた品目として適切なものを選びなさい。（2015年 山口県公立入試 類似）			
	1. 石炭	2. 綿糸	3. 綿織物	4. 生糸
問11	1970年から2009年にかけての日本の国内貨物輸送において、高速道路の総延長が約12倍に伸びた時期の輸送状況の変化について、正しい説明を選んでください。（2025年 山口県公立入試 類似）			
	1. 航空輸送の技術革新によって、国内のすべての貨物輸送において航空機が占める割合が自動車を上回った。	2. 高速道路網の整備が進んだことで、機動性の高い自動車による輸送の構成比が約64パーセントまで上昇し、貨物輸送の主役となった。	3. 長距離輸送の効率化を目的とした規制により、自動車輸送の割合が低下し、代わりに船舶による輸送が主流となった。	4. 鉄道輸送の構成比が大幅に上昇し、二酸化炭素排出量の少ない鉄道が貨物輸送の約8割を占めるようになった。
問12	1905年にアメリカの仲介によって日本とロシアの間で結ばれた講和条約と、その条約の内容に対する日本国内の反応について述べたものとして、最も適切な記述はどれですか。（2023年 山口県公立入試 類似）			
	1. サンフランシスコ平和条約が結ばれ、日本の主権は回復したが、同時に日米安全保障条約が締結されたことに反対する運動が激化した。	2. 下関条約が結ばれたが、ロシア・ドイツ・フランスによる三国干渉を受け、遼東半島を返還することになった。	3. ポーツマス条約が結ばれたが、賠償金が得られなかったため、日比谷焼き打ち事件などの暴動が起こった。	4. ポーツマス条約が結ばれ、多額の賠償金を得たことで、国内では工業化をさらに進めるための重化学工業への投資が活発になった。
問13	九州地方や四国地方の平野部において、施設園芸を利用してピーマンやナスなどの出荷時期を本来よりも早める工夫が行われている理由として、最も適切なものはどれか。（2021年 山口県公立入試 類似）			
	1. 他の産地からの出荷が少ない時期に販売することで、より高い価格で売るため	2. 同じ土地で1年間に2種類の異なる作物を栽培し、土地の利用効率を高めるため	3. 夏場の強い日差しや台風による被害を避けるため、収穫を春までに終わらせるため	4. 化学肥料や農薬の使用量を抑えることで、環境に配慮したブランド野菜を作るため

答え合わせ・解説

問1	答え 3 東アジア	オーストラリアはかつて宗主国であるイギリスとの貿易が中心でしたが、近年では地理的に近いアジア諸国との結びつきを強めています。2013年の統計では、中国、日本、韓国といった東アジアの国々が輸出先のトップ3を占めており、これらの地域がオーストラリアの資源輸出において極めて重要な市場となっていることがわかります。
問2	答え 3 買い手よりも売り手の希望が上回る超過供給の状態であり、価格には下落圧力が加わる	グラフ上で供給曲線の数量が需要曲線の数量より右側にある（＝数量が多い）ということは、供給量が需要量を上回っていることを意味します。この「売れ残り」がある状態では、市場原理（価格の自動調節作用）が働き、価格を下げることで需要を増やし供給を抑えようとする調整が行われます。このプロセスを経て、市場は再び均衡点へと近づいていきます。
問3	答え 3 1時間	午前8時30分から午後5時30分までの拘束時間は合計で9時間となります。このうち、実際の労働時間を法定労働時間の限度である8時間以内におさめるためには、差し引きで1時間の休憩時間を設ける必要があります。なお、労働基準法では労働時間が6時間を超え8時間以内の場合は45分の休憩で足りますが、労働時間が8時間を1分でも超える場合には1時間の休憩が義務付けられるため、実務上、8時間労働の職場では1時間の休憩を設けるのが一般的です。
問4	答え 3 1日8時間、1週40時間以内	労働基準法第32条に基づき、使用者は原則として労働者に休憩時間を除き、1日に8時間、1週間に40時間を超えて労働させてはならないと定められています。これは労働条件の最低基準を法的に保障することで、労働者の心身の健康維持と、過度な長時間労働の抑制を目的としています。
問5	答え 2 阿蘇山	阿蘇山は熊本県に位置する活火山で、その周辺には東西約18km、南北約25kmに及ぶ広大なカルデラが広がっています。このカルデラ内には多くの人々が生活しており、鉄道や道路が整備されている点も大きな特徴です。桜島や雲仙岳も九州を代表する火山ですが、これほど大規模な陥没地形（カルデラ）を中心とした説明には阿蘇山が最も適しています。
問6	答え 4 税金の負担者と納税者が異なり、代金に含まれる形で消費者が負担し、事業者が納付する仕組み。	消費税に代表される間接税は、消費者が買い物の際に税金を支払い（負担）、それを受け取った商店などの事業者が税務署へ納める（納税）という二段構えの構造を持っています。他の選択肢にある所得税（個人の所得）、法人税（企業の利益）、相続税（財産の譲受）は、いずれも負担者と納税者が同一である直接税の説明です。
問7	答え 2 ドイツは、国民1人当たりの負担額や、GNI（国民総所得）に対する援助額の比率において、主要国の中でも高い水準にある。	2022年のデータにおいて、ドイツは国民1人当たりの負担額（422.5ドル）と対GNI比（0.85％）の両方で、支出総額上位5か国の中で最高値を示しています。日本は総額（約220億ドル）ではアメリカに及びませんが、対GNI比では0.39％となっており、アメリカの0.23％を上回っています。このように、ODAの貢献度は総額だけでなく、経済規模（GNI）との比率でも評価されます。
問8	答え 3 コロンブス	スペインの支援を受けたコロンブスは、1492年8月にパロス港を出港し、同年10月にサンサルバドル島などのカリブ海諸島に到達しました。これが大航海時代におけるヨーロッパ人のアメリカ大陸到達の象徴的な出来事となりました。マゼランは世界周航を成し遂げた人物であり、バスコ・ダ・ガマはインド航路を開拓した人物です。
問9	答え 3 その地域へ入ってくる流入人口が、その地域から外へ出る流出人口を上回っている状態。	昼間人口は「夜間人口 + 流入人口 - 流出人口」で算出されます。そのため、昼間人口比率（昼間人口 ÷ 夜間人口 × 100）が100を超えているということは、分子である昼間人口が夜間人口よりも多いことを意味し、それは通勤・通学によってその地域へ入ってくる「流入人口」が、外へ出ていく「流出人口」よりも多いことを示しています。
問10	答え 2 綿糸	明治時代の日本では、大阪紡績社の設立などをきっかけに機械制生産が普及しました。1890年には綿糸の国内生産量が輸入量を上回り、1890年代後半には輸出量が輸入量を上回るなど、軽工業を中心とした産業革命が進展しました。これに対し、生糸は幕末から明治時代を通じて日本の最大の輸出商品でしたが、輸入量が生産量を上回るといった逆転現象は起きていません。
問11	答え 2 高速道路網の整備が進んだことで、機動性の高い自動車による輸送の構成比が約64パーセントまで上昇し、貨物輸送の主役となった。	高度経済成長期以降、日本では高速道路網の整備が急速に進みました。これにより、目的地まで直接荷物を運ぶことができるトラックなどの自動車輸送が普及しました。統計データによると、1970年には約39パーセントだった自動車の貨物輸送構成比は、2009年には約64パーセントまで増加しています。一方で、かつて主流だった鉄道輸送は、同時期に約18パーセントから約4パーセントへと大幅に減少しました。
問12	答え 3 ポーツマス条約が結ばれたが、賠償金が得られなかったため、日比谷焼き打ち事件などの暴動が起こった。	日露戦争の講和条約であるポーツマス条約では、アメリカの大統領セオドア・ルーズベルトの仲介により、韓国（大韓帝国）に対する指導権や樺太の南半分の領有などが認められました。しかし、多大な戦費と犠牲を払ったにもかかわらず「賠償金」を獲得できなかったため、重税や生活苦に耐えてきた国民の不満が爆発しました。その結果、東京の日比谷公園での集会をきっかけに、官邸や警察署などが襲撃される日比谷焼き打ち事件が発生しました。
問13	答え 1 他の産地からの出荷が少ない時期に販売することで、より高い価格で売するため	野菜の市場価格は、供給量が多い時期には下がり、少ない時期には上がる傾向があります。冬でも温暖な気候を活かして他の地域が生産できない時期に出荷を間に合わせることで、経済的な有利性を得ることが主な目的です。これにより、遠く離れた消費地である東京などの大都市まで輸送する費用をかけても、十分に利益を出すことが可能になります。